

# 生駒高校新聞



## コロナ禍の中で考える

校長 八重 幸史

発行所  
奈良県立  
生駒高等学校  
新聞部  
(0743) 77-8084  
  
印刷所  
奈良県立  
生駒高等学校

令和二年、二〇二〇年も七か月が終わろうとしています。この「二〇二〇年」という年は、やがて日本史の教科書に「新型コロナウイルス感染症が大流行し、社会、経済に大きな影響を及ぼした。」「東京オリンピックが一年延期された。」と記載されることになると思います。

振り返ると、「奈良で新型コロナウイルス感染者 日本人で初めて」と報道されたのが一月二十八日のことです。そして、二月になると、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」号船内での新型コロナウイルス感染が報道され、三月二日からは本校も臨時休業となり、今まで経験したことのない状況となりました。そして、四月には全国に緊急事態宣言が発表され、在宅教育が始まり、オンラインを活用した授業の実施など学校の授業も大きく転換しました。このコロナ禍において、「お湯を

飲めば予防できる。」「納豆がウイルス対策に効く。」「トイレトベーパーはマスクと同じ原料を使っている。」「品不足になる。」「など様々な根拠のないデマが社会に広がり、日常に必要なものを買うことができないといった国民生活に大きな不便が生じました。このデマの拡散には、デマを正しい情報と思い、善意から広めた人も多かったようです。今の時代は、様々な情報が私たちの周りにあります。その中から、正しい情報はどれかというところを見つけるための力、思考力や判断力を身に付けるようにしなければなりません。

学校が再開した六月に、近鉄生駒線を利用しておられる地域の方から、「電車の中で、マスクをしていない生徒がいる。」と連絡をいただきました。マスクの着用は、法律で定められていることではありません。マスクを着用するのは、周囲の人の飛沫から自分の身を守

れることでもある一方で、その危険性を甘く見てしまうことも起こりがちです。現に多くの方々が、新型コロナウイルス感染症で亡くなっています。十分な予防、手洗いや消毒を徹底してください。

今、全国の学校では「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善の取組が進められています。授業の中で、時には「正解のない問題」に取り組むことがあります。たとえば、コロナ禍の中、自粛生活を継続すべきか、経済活動を再開すべきかの議論も「正解のない問題」です。ウイズ・コロナの状況のもとで「文化祭を実施するのか」「修学旅行を予定しており実施するのか」という問いも「正解のない問題」です。本校では、今年度、文化祭（榎葉祭）を中止とし、十二月に予定していた二年生の修学旅行についても実施を延期にしました。皆さんが楽しみにしている行事だけに、苦渋の思いで判断しました。これから、皆さんは「正解のない問題」に直面することが多いでしょう。皆さんは、持っている知識を活用し、思考力をめぐらし、どうすれば良いのかを判断しなければなりません。最善の判断ができるように、思考力、判断力、表現力を身に付けるように努めましょう。

最後に、皆さんは、コロナ禍の中で高校生活を送り、新型コロナウイルス感染症を乗り越えた世代として、これから先、記憶されることだと思います。そして、コロナ禍の中で失ったものを数えるのではなく、今、何ができるのかを考え、みんなの力を合わせて、ウイズ・コロナのこの時代を前向きに、ポジティブに、力強く過ごしていきましょう。

四月末。生徒のいない学校。職員室は、慌ただしい雰囲気であふれていた。▼「インターネットを活用した在宅教育を。」県から方針が示されたのは四月中旬。新型コロナウイルス感染症への緊急事態宣言が出され、奈良県立学校の休業が決まった。学習や受験に不安を抱えている子たちもいるだろう。教員も、輪番制の在宅勤務となつて、人が揃う日は限られる。一刻も早く動かねばならない。先生たちの挑戦が始まった。▼生徒の皆が学習しやすいよう、まずは授業動画作りから始まった。ほとんどの教員が、動画作りは初めてだ。若手のレクチャーを受け、家で試行錯誤した先生、本を買って作り方を勉強した先生、そしてパソコンが苦手な先生までもが頑張っていたのである。▼それを皆に届けるために、Googleのサービ

蛙鳴蝉噪

互いに無事を確認し合いたいね、という話になった。一年生は、仮想クラスルームに集合した。二・三年生は、テレビ会議で学年集会を開催した。皆にテレビ会議の招待メールを送る。来てくれるか、どきどきしながら画面を見つめる。時間になり、一人、二人、数十人、百人と、参加者が増えていく。それが、嬉しい。参加した皆が、短時間でも久しぶりに友達や先生と会えて元気になってくれただろう。▼緊急事態宣言が五月半ばに解除され、六月からは徐々に登校が再開された。とはいえ、まだ予断を許さない状況である。私たちの挑戦は、日々続いている。

# 新着任の先生方に インタビュー 先生方のご趣味は？

新着任の先生方に、ご趣味について教えていただきました。あの先生の意外な一面が分かるかも？ぜひ話しかけてみましょう。

**堅田 輝雄事務長**  
趣味は温泉めぐりで、コロナウィルスが収束したら再びあちこち行ってみたいと思っています。

**森野 亮子先生／国語**  
古き良き商店街に行くことです。たまたまいのよいパン屋があれば、小躍りするような気持ちになります。

**多田 恵子先生／国語**  
美しい絵や風合いの変わった紙などを見つけると部屋に飾ったりして楽しんでます。以前俳画を習っていました。色とりどりの顔料や墨で俳句の横に描く絵です。

**岸 佳子先生／国語**  
ストレッチ体操、ウォーキングなどを動かすこと。人生最後までスキップできるおばあちゃんになりたいから。

**杉田 杏奈先生／地歴・公民**  
寺社仏閣の御朱印集めが趣味です。最近は期間限定のものや、カラフルなものもあるので、思い出作りに最適です！みなさんも是非。

**銭谷 千加子先生／数学**  
コーラス、アウトドア、お手紙を書くこと。お気に入りの切手を貼ってポストに投函します。

**小林 和博先生／数学**  
山登り、槍ヶ岳、奥穂高岳、白馬岳など日本百名山を二十五位登りました。YouTubeを見ること サッカー、将棋、日本史・世界史ものが多いです。

**尾上 将先生／数学**  
バイク、ドライブ、スノーボード、筋トレ、数学パズルなどが趣味です。よろしくお願ひします。

**福西 隼人先生／数学**  
趣味はテニス、ピアノ、音楽、映画、将棋、最近はe-sportsの様々なゲームなどです。大切にしている言葉は『好きこそもの上手なれ』。

**浅田 健先生／数学**  
週一回、テニススクールに通っています。なかなか上達しませんが、楽しく汗を流しています。

**朝田 典子先生／理科**  
ジャニヲタです。その一言につきま

**和田 満久先生／理科**  
時々、放課後のテニスコートでこっそりボールを打つこと。テニス部の皆さん感謝です。

**上田 晶子先生／英語**  
クロスステッチにはまっています。額縁にいれて飾ったり、クッションのカバーとして使用したりしています。今はデイズニーの『美女と野獣』を作成中ですが、心が折れそうです。

**石田 知美先生／英語**  
雑貨屋さん巡りをして素敵なお品がある、気持ちが上がり、ほっこりします。

**富岡 成嘉先生／英語**  
鉄道で旅行することです。ご当地駅弁が大好きです。

**徳竹 純先生／英語**  
絵本のイラスト、カフェ巡りと探偵小説を読むことが好きです。これからもよろしくお願ひします。

**井内 洋先生／保健体育**  
最近、昔の映画を観る事にはまっています。何かいい作品があればぜひ教えてください。

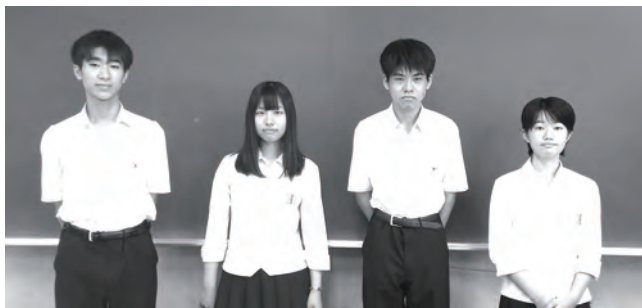
**流川 楓先生／美術**  
映画鑑賞。

**三宅 和恵先生／司書**  
「絵本が好き」という気持ちから、ライフワークにしているように、資格をとろうと勉強しているところです。

# 生徒会 始動

**山田 太陽／生徒会長**  
**安達 爽那／副会長**  
**葵 昌倫／会計**  
**辻 晴／書記**

今年度は、新型コロナウイルス感染症に対する臨時休業の影響で、生徒会選挙も六月に行われることとなりました。  
このような状況ですが、生徒会一同、生駒高校のために一生懸命頑張ります。みなさん、よろしくお願ひします。



暑い日が続くようになり、手洗いなどの感染症対策、熱中症対策もしっかりと、健康に気を付けて過ごしてくださいね。  
現在、新聞部では部員を募集しています。興味のある人は、中川先生・竹原先生まで！  
新聞の発行は年二回。次の新聞は、春休みの前ごろに発行予定です。